

第 68 回日本消化器外科学会総会@宮崎

7月17～19日に開催された第68回日本消化器外科学会総会にて、当院院長の平塚が「胃癌手術におけるリンパ節郭清の実際と工夫3」のセッションで座長を務めました。

第 68 回日本消化器外科学会総会

平成 25 年 7 月 17 日（水）～ 19 日（金）

会場：宮崎 シーガイア コンベンションセンター 他

参加者数：約 7,000 人

発表者は手術ビデオを会場スクリーンに映して講演し、その後、質疑応答をする形式です。このセッションは6演題すべてが腹腔鏡下の胃癌手術で、胃全摘の脾臓・脾臓リンパ節郭清が4題と幽門保存胃切除の神経温存が2題で、いずれも高等技術を要する手術です。大きな会場で、多数の参加者による活発な討議が行われました。



学会ポスター



学会風景：演台右手が平塚院長です



会場全体



南国の雰囲気！

シーガイアコンベンションセンター



会場の周りをご覧のとおり何もなく・・・
学会会場に缶詰でした。